

成長期待企業 の イチオシ!

中小企業支援ネットひょうごは成長性を見込んだ企業を「成長期待企業」として選定し、複合的な支援を実施。頑張る企業が誇る製品を紹介します。

アルミニウム合金鋳物 株式会社翔陽

60年の知恵を生かした 提案力で大量生産・ 高付加価値の受注に特化

同社は大手輸送用機器メーカーのアルミ事業部が閉鎖したことに伴い、事業と設備を引き継ぎ、2002年に生まれました。その事業部で16歳の時から働いていた橋本保夫社長は当時59歳。前の会社から連れてきた3人の社員には「これまでの生産のやり方を見直せば給料は30%上げられる」と約束しました。独立後は大手メーカーから、建設機械に使われるジョイスティックの部品を鉄からアルミに変えたいという依頼を受け、この仕事を増やしていきました。

メーカーから発注を受けると、まず「鋳物図」と呼ばれる金型を製造するための設計図を作成します。「メーカーが何を求めているかを聞きながら、合金素材や形状、コストも考えて作っていきます」。その他にも鋳物の複雑な内部形状を作り込むための中子に使う砂を球状のセラミックに置き換えることで、高品質な鋳物を高い生産性で製造する技術確立して

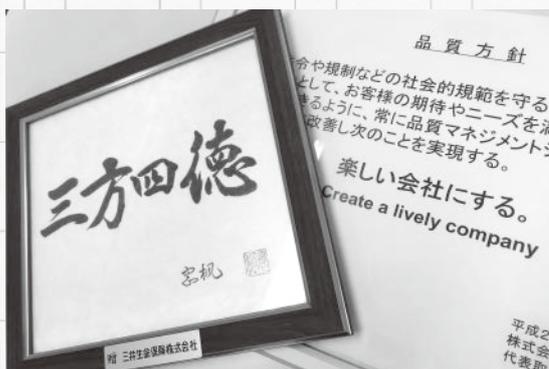
います。「この中には何万というアルミ鋳物に関する知識が詰まっています」と60年以上アルミ鋳物に携わってきた橋本社長は頭を指差して言います。その提案力で「生産量が多くて付加価値の高い」仕事に受注を絞り、多数の大手企業と取引しています。

橋本社長が大切にしている言葉は「三方四徳」。「仕入れ先、取引先、そして従業員それぞれに徳を積むことが大切。そして、4つ目の徳は未来のために積んでおきます」と言葉に込めた思いを語ります。また、「楽しい会社にする」を方針に掲げ、リーマンショックなどで売り上げが落ちた時も全ての従業員の雇用を守り抜きました。

「軽量で熱伝導性の高いアルミは、鉄に代わって使われるシーンがこれからまだまだ増えていくはず」と提案力を強みにアルミ鋳物の活躍の場を広げていこうとしています。



溶湯を流し込む前に中子を入れる



橋本社長が大切にしている言葉「三方四徳」

◎株式会社翔陽の
アルミニウム合金鋳物

株式会社翔陽 / 所在地: 尼崎市神崎町21-34 / 代表取締役: 橋本保夫
事業内容: アルミニウム合金鋳物製品の製造
TEL 06-4960-1115 / URL <http://www.syoyo.info/>

編集後記

「元気企業訪問」でご登場いただいた岡秀樹社長の事業再生までの苦勞をお聞きしていると、ようやく新しい設備を入れられた時の喜びはいかばかりだったかと想像します。重荷から解かれても堅実さを忘れない人柄に打たれました。

JUMP

2021年2月号 令和3年1月30日発行
発行人: 赤木正明 編集人: 政辻孝克

明日へ飛躍する企業をサポート

ひょうご産業活性化センター通信

発行所 公益財団法人ひょうご産業活性化センター
神戸市中央区東川崎町1-8-4

神戸市産業振興センター1階・2階・7階

TEL 078-977-9070(代) URL <https://web.hyogo-icc.ne.jp/>